

## 2 令和3年度の水質概況

令和3年度は全体としては降雨に恵まれ、原水水源の水量を確保できたため、節水となる水系はなかった。また、ダムや貯水池での藻類の増殖や降雨による原水の臭気異常等が発生したため、活性炭処理を行った浄水場があった。

### 1) 浄水

浄水場浄水池・供給点の全地点について、省令で定める水質基準に適合していた。

### 2) 工業用水

全地点について、愛知県工業用水道給水規程に定める水質基準に適合していた。

### 3) 原水及び浄水場原水

#### (1) 木曾川(木曾川・長良川)水系

岩屋ダムで10月に黄金藻類 *Uroglena americana* による生ぐさ臭が感じられたが、浄水場原水への影響はなかった。

入鹿池で4月に黄金藻類 *Uroglena americana* による生ぐさ臭が感じられた。9月から11月にかけて藍藻類 *Phorimidium* 属が確認され、カビ臭物質の2-MIBが検出された。これらによる浄水場原水への影響はなかった。

愛知池で4月から6月にかけて黄金藻類 *Uroglena americana* による生ぐさ臭が感じられ、浄水場で活性炭処理を実施した。

佐布里池で4月から6月にかけて、また1月から3月にかけて黄金藻類 *Uroglena americana* による生ぐさ臭が感じられた。12月及び2月に藍藻類 *Oscillatoria splendida* が確認され、これが原因と思われるカビ臭物質のジェオスミンが検出された。

#### (2) 矢作川水系

矢作ダムで1月から3月にかけて農業総合試験場山間農業研究所から流出したA重油により油臭が感じられ、浄水場で活性炭処理を実施した。

羽布ダムで7月にろ過閉塞原因種の珪藻類 *Asterionella formosa* が増殖した。11月に藍藻類 *Phorimidium* sp. が確認され、これが原因と思われるカビ臭物質のジェオスミンが検出された。これらによる浄水場原水への影響はなかった。

#### (3) 豊川水系

宇連ダムで7月に黄金藻類 *Uroglena americana* による生ぐさ臭が感じられたが、浄水場原水への影響はなかった。

大島ダムで7月に渦鞭藻類 *Peridinium* sp. による生ぐさ臭が感じられた。10月に藍藻

類 *Anabaena macrospora* が確認され、カビ臭物質のジェオスミンが検出された。これらによる浄水場原水への影響はなかった。

駒場池でほぼ年間を通じて黄金藻類 *Uroglena americana* による生ぐさ臭が感じられ、4月から5月にかけて、また10月から3月にかけて浄水場で活性炭処理を実施した。

三ツ口池で5月及び12月から3月にかけて黄金藻類 *Uroglena americana* による生ぐさ臭が感じられ、1月から2月にかけて浄水場で活性炭処理を実施した。

万場調整池で5月から6月にかけて黄金藻類 *Uroglena americana* による生ぐさ臭が感じられたが、浄水場原水への影響はなかった。9月から11月にかけて緑藻類 *Staurastrum* sp. が増殖し、浄水場においてフロックが異常に肥大化した。12月にろ過閉塞原因種の珪藻類 *Melosira* spp. が増殖したが、水処理に影響はなかった。

#### 4) 放射性物質検査

全地点で放射性物質は検出されなかった。